

登録コード	BSD91567	開講年度	2026					
授業題目	生体医工学特別実験（22BS以降）					担当教員	秋山 佳丈	
英文授業名	Advanced Experiments in Biomedical Engineering					副担当		
単位数	4	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生	1年次生
講義室				授業形態	実験	備考		
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】		
	2026BSカリ，2025BSカリ，2024BSカリ，2023BSカリ							
	【専攻】環境調和社会，知識基盤社会を多様に支える健康・福祉・医療・創薬分野の高度な専門知識と実践的技術力					生体医工学に関連する研究において、実験の計画、実施、データ処理および考察を適切に行うことができるようになる。		
(2)授業の概要	担当教員の専門分野に関して基本的な実験手法の解説を行い、実験実習を通じて実際の手法を修得する。							
(3)授業計画	本実験は、各学生の修士論文のテーマに合わせて、個別に実施するため、その内容および日程はは担当教員と相談の上決定する。							
(4)成績評価の方法	実験実習への取り組み態度、レポートやプレゼンテーションの内容を総合的に判断して評価する。							
(5)成績評価の基準	(i) 問題の設定が適切であり、(ii) その問題の背景を説明できており、(iii) その問題にどのような課題があるのかを指摘できており、(iv) それらの課題に対して既存の学説が提示する解決法を適切に把握できており、(v) その上で自分の見解を提示できており、かつ、教員を感心させるレベルにあれば「卓越している」。(i) から (v) の5項目を満たしていれば「かなり上にある」。4項目までできていれば「やや上にある」。3項目までできていれば「合格水準にある」。							
(6)事前事後学習の内容	実験計画にあたっては、自ら参考文献を調査しその内容を理解すること。また、ディスカッションにおいて、適宜文献や図書を紹介するので、各自読んで理解すること。							
(7)履修上の注意								
(8)質問,相談への対応	担当教員の指示に従うこと。							
(9)その他								
【教科書】	とくに指定しない。							
【参考書】	とくに指定しない。							